

アルコール依存症の治療について



院長からのメッセージ

依存症は治療可能な回復する病気です。当院での治療を通じて依存を克服し、ひとりでも多くの患者さんが健康的な心身と生活を取り戻すことができるよう支援したいと思います。また、令和2年8月からアルコール依存症専門病床を開設しました。より専門的な治療プログラムを用意しています。まずは、ご相談ください。

●外来受診について

★「アルコール依存症外来」へお越しください

飲酒量を減らしたい、お酒がやめられないなどでお困りのご本人を対象に「アルコール依存症外来」を予約制で行っています。

外来では、アルコール依存症リハビリテーションプログラムを毎月曜日と毎水曜日に行っています。

★「家族」に向けての相談やプログラムをおこなっています

「アルコール依存症家族教室」を毎水曜日に行っています。

ご質問やご相談について

※ 受診前に病院に電話をしていただき、「アルコール依存症治療を受けたい」旨をお話してください。精神保健福祉士がご相談に応じ、受診調整させていただきます。

受付時間 電話 0737-52-3221（代表） 平日9時から16時まで : 医療相談・連携室

入院について

- ① アルコール依存症リハビリテーションプログラムを通じてアルコールが脳と体に与える影響について学んでいきます。アルコールに頼らない新しい生活スタイルの確立を目指します。
- ② 入院中実施しているアルコール依存症リハビリテーションプログラムの項目は、以下の通りです。院内例会、啓発映画鑑賞、基礎講座、集団療法プログラム、マインドフルネス/ヨガ、運動療法等
- ③ どうしても自分でお酒をやめられない方を対象にして、身体からお酒を抜く治療（解毒治療）行っています。今後のアルコール依存症治療のきっかけになるように、アルコール依存症リハビリテーションプログラムの見学参加を推奨しています。
- ④ 一般病棟に入院中の場合は、一定の身体科治療が落ち着いた段階で当院への転院が可能です。
※入院期間については医師にご相談ください。

安心して治療を受けていただくために

当センターでは医療機関としての守秘義務を遵守いたしますので安心してご相談ください。